**通常の学級用**

　年度　個別の指導計画【学校生活全般】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 幼児児童生徒名 | 年　　　　組　［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］ | 担任名 |  |
| 幼児児童生徒の実態 |  |
| 本人の願い |  |
| 保護者の願い |  |
| 長期目標（１年間） |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 短期目標 | 具体的な支援（担当者） | 評価 |
| 学習面生活面行動面社会性・対人関係 |  |  |  |
| 支援チーム |  |

（解説付き）

年度　個別の指導計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 幼児児童生徒名 | 年　　組［　　　　　　　　］**＜実態把握＞具体的内容（例）**基本的な生活習慣、人やものとの関わり、コミュニケーションの状態、対人関係や社会性の発達、視機能、聴機能、身体機能、知的発達や身体発育の状態、興味・関心、障がい理解に関すること、学習上の配慮事項や学力、特別な施設・設備や補助用具の必要性、進路、家庭や地域の環境　等 | 担任名 |  |
| 幼児児童生徒の実態 |  |
| 本人の願い |  |
| 保護者の願い | **＜長期目標＞支援の柱となるもので、１年後の姿を想定する。**○本人・保護者のニーズが高いもの○児童生徒等の状態像にあっている課題○学校生活を円滑に送るために必要なスキル○二次的な障がいへの対応もしくは予防　等 |
| 長期目標（１年間） |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 短期目標 | 具体的な支援（担当者） | 評価 |
| 学習面生活面行動面社会性・対人関係 | **＜短期目標＞学期終了時や単元終了時の姿を想定する。**長期目標を達成するためのステップであり、今行うことにつながるもの学習面、生活面、社会性・対人関係の中で優先順位をつけて設定明確な評価を行うために、「条件（状況）」「行動」「基準」を記述【例】・「条件（状況）」：ヒントが与えられた時、１対１の声かけで、５人程度のグループ活動の時に　 　　・「行動」：書くことができる、述べることができる、○で囲むことができる　 　　・「基準」：８０％以上、１日に１回、５回に１回、１０問中８問**＜具体的な支援（担当者）＞支援内容を具体的に記入し、担当者も明確にしておく。**【例】（書くことへの支援）・マス目の大きいワークシートや拡大コピーしたものや使いやすい道具等を準備し、必要に応じて選択できるようにしておく。・手元に板書内容の重要な箇所を書いたメモを置き、正確に板書をノート等に記録できるようにする。**＜評価＞達成の程度や有効だった支援、改善点等を具体的に記入する。****＜支援チーム＞チームを作り、多面的に実態把握や評価を行い、組織的に取り組む。** |  |  |
| 支援チーム |  |